



家庭でも生かしたい！料理講習会

12月2日、保健センターで村食生活改善協議会（会長東川寛子氏）の料理講習会が開かれ、会員27人が牛乳などの乳製品を活用したヘルシーメニューの料理づくりに取り組みました。

講習会では、雪印メグミルク（株）の伊澤沙織栄養士を講師に迎え、たこキムチヨーグルトや牛乳で作る鶏団子入りみそ汁などの4品を作りました。

参加者らは「カルシウムをより多く摂取することができるレシピを学べてよかった。家庭でも生かしていきたい」と話していました。

大規模災害時等の連携に関する協定式

12月3日、役場2号会議室で、新篠津村と陸上自衛隊第11旅団第11高射特科中隊との間で「大規模災害時等の連携に関する協定」を締結しました。

これは、災害が発生した時、村民の安全を確保し、迅速かつ円滑な災害応急対策活動を行うことを目的に協定を取り交わしたものです。

この日は、陸上自衛隊第11旅団第11高射特科中隊の園田大志中隊長と隊員4人が役場を訪れ、東出村長と協定書を交換しました。

東出村長は「相互連携を深め、村民の生命を守り、安心安全を確保していきたい」と話していました。



学校給食「YES!clean米」贈呈式

12月3日、役場2号会議室で、学校給食「YES!clean米」贈呈式が開かれ、JA新しのつと村クリーン米生産組合が同米「田楽福」（ななつぼし・学校給食1カ月相当分）を村教育委員会に贈呈しました。

これは、村の子ども達に地元の収穫された安心・安全な農産物を学校給食で食べてもらい、子ども達の成長や食育の推進、地産地消を図ることを目的に昨年から行われています。

東出村長は「食育の推進を図る上でも村で収穫されたお米を子ども達が食べることは大切。丹精を込めて作ったお米を送って頂き、ありがとうございます」とお礼を述べていました。

新中3年生 藤森敬貴君

「アジア国際子ども映画祭」本選大会で入賞！

12月9日、新中3年生の藤森敬貴くんが11月29日に行われた「アジア国際子ども映画祭」の本選大会に出場して、見事入賞を果たした報告をするために、村長室を訪れました。

この映画祭は日本全国とアジア15カ国地域で予選ブロックが開催され、予選ブロックを突破した13名が兵庫県南あわじ市文化体育館での本選大会へ出場することが出来ます。

藤森君は10月の北海道南ブロックで大会会長賞を受賞し、今回の本選大会に出場しました。

「わたしの夢」というテーマの今回の映画祭を通して得たものを、「藤森君の夢」に生かしてほしいです。

